



校長室だより

R6. 7.12. 号

岐阜市立東長良中学校

登校中に小学生のお世話をしました

今週になって、登校中に転んだ小学生のお世話をしてくれた件が2件続きました。心温まる行いだったので、お昼の放送で生徒指導主事から全校に紹介しました。見ず知らずの困っている人に声をかけたりすることは、時として勇気がいるものです。本校生徒に「協・優・敬・恕」の心が育っているとしました。

登校指導中の生徒指導主事がティッシュを手にもって登校する生徒を見かけたので、声を掛けました。

「登校中、小学校低学年の女の子が転んで泣いていました。そこを通りかかったので、起こしてあげました。手と足に軽い擦り傷がありました。絆創膏とかティッシュペーパーは持っていませんでしたが、通りかかった1年生(中学)の子にもらって処置をしました。」

いつもは遅刻をすることがない生徒が始業時間を少し遅れて校門を通過したので、生徒指導主事が声を掛けました。

「地下道の付近で、うつぶせで泣いている女の子(小1)を見かけました。多分転んだのだろうと思って近くに駆け寄り起こしてあげました。自分や周りにいた2人の小学生も絆創膏とかをもっていま

せんでしたが、通りかかった大人の人に声をかけて処置をしてもらいました。その後、友だちと女の子のランドセルや荷物をもってあげて、小学校まで一緒について登校しました。」

